

催吐リスク Low

乳 eribulin1.4/d1,8/c21d

薬剤名	投与経路	投与量	希釈液	点滴時間 (分)	投与日(day)
			mg		
			mg		
			mg		
デキサメタゾン	注射	6.6	mg 生食	100 mL	30 1,8
ハラヴェン	1.4	mg/m ²	生食	50 mL	5 1,8
				mL	
				mL	
				mL	
				mL	

内服薬

投与基準等

Ⅱ. 投与基準 (例:白血球 $\geq 2000/\text{mm}^3$ 、好中球 $\geq 1000/\text{mm}^3$)

<各サイクル1週目>

好中球数: $1000/\text{mm}^3$ 以上

血小板数: $75000/\text{mm}^3$ 以上

非血液毒性: Grade2 以下

<各サイクル2週目>

好中球数: $1000/\text{mm}^3$ 以上

血小板数: $75000/\text{mm}^3$ 以上

非血液毒性: Grade2 以下

上記の基準を満たさない場合投与を延期する。

Ⅲ. 減量基準 (例: Grade3 以上の好中球減少時、次回より投与量を80%に減量)

FN、好中球数<500(7日間以上)、血小板数<25000、非血液毒性 \geq Grade3、副作用による2週目の休業

→1段階減量 1.1mg/m²、2段階減量 0.7mg/m²、2段階減量は中止を考慮。

Ⅳ. 重大な副作用 (例:好中球減少 Grade3 以上 37.5%)

主な副作用:好中球減少(Grade3・4 49.2%)、抹消神経障害(Sensory 3.7%)、口内炎、疲労等。嘔吐は全 Grade で14%であった。

添付参考資料(文献・ガイドライン・治験計画書・研究計画書)

文献:Lancet2011.377::914-923
